

学校の休校が続く中、子どもは自宅で遊んでばかりでなかなか勉強しない…。このままで良いのかと子どもの学習面で悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。「個別指導キャンパス」では長年にわたる教育現場で培ったノウハウを生かし、子どものモチベーションを高めて成績アップ・志望校合格に導く。代表の福盛訓之さんに、休校期間の過ごし方についてアドバイスを聞きしました。



「生徒一人一人に合わせたオーダーメイドカリキュラムを作成し、集中的に強化します」と話す福盛代表

# 学校が 休み期間の 過ごし方

個別指導キャンパス 代表・福盛訓之さん

お問い合わせ先：(0120) 934830

う。授業がなくとも入試自体がなくなる訳ではありません。従来以上に家庭学習の重要性が高くなるといえるでしょう。そのためには家庭を「学習できる環境」にする必要があります。毎日一定の時間はTVをつけない、スマホを触らないなど、学習時間を決めてしまうのが効果的です。短時間でも良いので集中するようにし、習慣をつけていくことが大切です。行動を習慣化するには最低でも2週間かかるといわれています。

「個別指導キャンパス」での取り組みは、

授業については地域の状況に合わせて迅速かつ柔軟に対応をしています。保護者やお子さまが安心できるよう、自宅で従来通りの個別指導を受けられる「オンライン個別指導」も開講しました。新たに端末を用意する必要はなく、手持ちのパソコン・スマートフォン・タブレットで受講が可能です。双方向のコミュニケーションが取れ、ご自宅での学習も集中して取り組んでいただけるものになっています。特に学習計画や進み具合の管理については、お子さま一人で行うことが難しいため、全力でサポートしていきたいと考えています。

「新型コロナウイルス感染症が社会に大きな影響を与えています。くのが一番です。」

社会の先行きが不透明な中、我々大人も不安やストレスを抱えやすい状況ではありますが、子どもにとっても学校が休みになるなど、生活環境が大きく変わっています。

環境の変化に戸惑うお子さまも多いと思われまますので、ご家庭では普段より子どもと多く話す機会と

「学校が休みになると子どもの学習面を心配する家庭も多いのでは？」

まずは規則正しい生活を送ることです。学校が休みであったとしても、学校のある時期と同じ時間に起床・就寝するようになら